

ほとばしるパッション！あふれるリリズム！
世界タンゴ界のカリスマ、小松亮太が届ける極上の世界！
特別結成したタンゴ・アンサンブルと
世界チャンピオンダンサーとのコラボレーション！
ゲストにジャズ・ヴァイオリニスト寺井尚子を迎えた
まさに必見必聴、至高のステージ！

©Motoki UEMURA(JPN)

*イメージ

小松亮太

アルゼンチン・タンゴ・コンサート
with 寺井尚子

bandoneón
Ryota Komatsu

予定曲 * スペイン (C.コリア) ラスト・タンゴ・イン・パリ (G.バルビエリ)
ラ・クンバルシータ (G.H.M.ロドリゲス) リベルタンゴ (A.ビアソラ) ほか
●曲目は変更となることがあります。

2021 振替公演

8/1 日

17:00 開演(16:15 開場)

八千代市市民会館大ホール

東葉高速線・八千代中央駅から徒歩10分

全席指定5,500円 フレンド5,000円

中止になりました2021年1月30日(土)公演のチケットでご入場できます。

駐車場は台数に限りがあります。なるべく公共交通機関をご利用ください。

新型コロナウィルス感染防止策のため入場者数を制限の下、公演を催します。

◆一般発売／6月4日㈯9時(お電話10時)～ ◆フレンド先行電話予約／5月28日㈮9時～5月30日㈰21時 ☎047-483-5111

チケット取り扱い 小学生以上入場可

八千代市地域振興財団チケットサービス

<http://www.cnplayguide.com/ycp/>

八千代市市民会館 ☎ 047-483-5111

八千代市文化センター ☎ 047-482-1833

勝田台文化センター ☎ 047-483-2141

イーブラス ☎ 047-483-5111



Ryota Komatsu

小松亮太 バンドネオン

Ryota Komatsu
bandoneón



©YUSUKE TAKAMURA

Argentine Tango Concert with Naoko Terai

1973年 東京 足立区出身。

高校時代より才能を發揮し、伝説的歌手である藤沢嵐の91年のラスト・ステージではバンドネオン・ソロで伴奏を担当。

98年のCDデビューを果たして以来、カーネギーホールやアルゼンチン・ブエノスアイレスなどで、タンゴ界における記念碑的な公演を実現している。

アルバムはソニーミュージックより20枚以上を制作。「ライブ・イン・TOKYO-2002」がアルゼンチン(AADI)、ブエノスアイレス市音楽文化管理局から表彰された。15年にリリースした大貫妙子との共同名義アルバム『Tint』は、第57回輝く!日本レコード大賞「優秀アーティスト賞」を受賞。

タンゴ界にとどまらず、ソニーのコンビレーション・アルバム『image』と、同ライブツアー「live image」には初回から参加。作曲活動も旺盛で、フジテレビ系アニメ『モノノ怪』OP曲「下弦の月」、TBS系列『THE世界遺産』OP曲「風の詩」、映画「グスクボドリの伝記」(ワーナープラザース配給・手塚プロダクション制作)、体脂肪計タニアの社員食堂(角川映画)、NHKドラマ「ご縁ハンター」のサウンドトラックなど多数を手掛けている。

オフィシャルサイト <https://ryotakomatsu.net/>

寺井尚子 ヴァイオリン

Naoko Terai violin



©Katsunari Kawai

*イメージ



©Motoki UEHARA(JPN)

Bandoneón: 北村聰、早川純 Violin: 近藤久美子、専光秀紀、CHICA Viola: 阪田川薙矢 Cello: 松本卓以 Piano: 鈴木厚志 Contrabass: 田中伸司

チヅコ&エセキエル

Chizuko & Ezequiel

◆鍼本知津子 Chizuko Kuwamoto
相愛大学声楽科卒業後、米米クラブの研修生として上京。その後ミュージカルの世界へ入り、「ピーターパン」「マイフェアレディ」「エリザベート」等のミュージカル公演。その後タンゴに出逢い2010年世界選手権大会ステージ部門 優勝、「歌姫の巣窟」石井竜也のShow Time、「BSプレミアムタンゴへの情熱」等テレビ出演。「ロコへのパラード」のダンゴミュージカルに出演。



EDWIN E standard タンゴ編(水原希子&瑛太)振付。アジア選手権審査員。2009年よりアルゼンチンタンゴスタジオ「Efecto Tango」主催。http://efectotango.net

◆エセキエル・ウディマ Ezequiel Hudyma

2009年～2011年 Forever Tangoに出演。ミュージカルTanguera 本国アルゼンチンから2003年に幕開けして世界各国をまわる。アルゼンチンでは「ピアソラタンゴ」「ヴェンターナ」「ヴィエホバアルマセン」「マデロタンゴ」等、あらゆるディナーショーに出演。

2012年よりEfecto Tangoに招待される。

1988年、ジャズ・ヴァイオリニストとしてプロ・デビュー。以来、寺井尚子ならではの表情ゆたかな演奏スタイルで人気の高いコンサートを中心に、テレビ、ラジオ、CMへの出演や楽曲提供など、ジャズの枠組みだけにとどまらず、幅広く積極的に音楽活動を展開し続けている。

ケニ→バロンに招かれてのニューヨークでの初レコーディングから、リチャード・ガリーノ、リー・リトナー、ポブ・ジェームス、ハービー・ハンコックといった世界的アーティストと国内外のステージで数多く共演を重ね、いずれも好評を博している。

「文化庁芸術選奨文部科学大臣新人賞(大衆芸能部門)」(2010年)、「日本ゴールドディスク大賞ジャズ・アルバム・オブ・ザ・イヤー(邦楽)」(2004年)他、受賞。

2020年4月最新アルバム『Flourish(フローリッシュ)』をリリース。